

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	CAD演習ⅡB
科目基礎情報					
科目番号	0070		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電子制御工学科		対象学年	5	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	https://moodle2.maizuru-ct.ac.jp/ で資料を配付する。				
担当教員	伊藤 稔				
到達目標					
1 verilog言語による基本的な組み合わせ回路の設計方法を理解する。 2 verilog言語による基本的な順序回路の設計方法を理解する。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	verilog言語による基本的な組み合わせ回路の設計方法を十分に説明できる。		verilog言語による基本的な組み合わせ回路の設計方法を説明できる。		verilog言語による基本的な組み合わせ回路の設計方法を説明できない。
評価項目2	verilog言語による基本的な順序回路の設計方法を十分に説明できる。		verilog言語による基本的な順序回路の設計方法を説明できる。		verilog言語による基本的な順序回路の設計方法を説明できない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (C) 学習・教育到達度目標 (H)					
教育方法等					
概要	<p>【授業目的】 verilog言語を用いた基本的な組み合わせ回路や順序回路の設計方法を学ぶ。</p> <p>【Course Objectives】 The aim of this course is to learn how to design basic combinational and sequential circuits using the verilog language.</p>				
授業の進め方・方法	<p>【授業方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演習を中心に授業を進める。 ・verilog言語を用いたデジタル回路設計を理解する。 <p>【学習方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導書の課題について演習を行う。 ・課題をレポートにまとめて提出する。 				
注意点	<p>【定期試験の実施方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験は行わない。 ・演習課題のレポート提出をもって定期試験に替える。 <p>【履修上の注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前にシラバスを見て指導書の該当箇所を読み、疑問点を明確にする。 ・授業では、指導書のシステムの要求を良く理解し、シミュレーション結果を適切に説明できるようにする。 <p>【成績の評価方法・評価基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各課題のレポートの内容(100%)で到達目標の到達度を評価する。60%以上の到達度をもって合格とする。 <p>【教員の連絡先】 研究室 A棟3階 (A-318) 内線電話 8950 e-mail: mitoアットマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること)</p>				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	・シラバス内容の説明 ・開発環境の使用方法 ・verilog言語の基本的な文法	1, 2	
		2週	・verilog言語の基本的な文法	1, 2	
		3週	・組み合わせ回路の設計演習	1, 2	
		4週	・組み合わせ回路の設計演習	1, 2	
		5週	・組み合わせ回路の設計演習	1, 2	
		6週	・組み合わせ回路の設計演習	1, 2	
		7週	・組み合わせ回路の設計演習	1, 2	
		8週	・まとめと課題整理	1, 2	
	4thQ	9週	・順序回路の設計演習	1, 2	
		10週	・順序回路の設計演習	1, 2	
		11週	・順序回路の設計演習	1, 2	
		12週	・順序回路の設計演習	1, 2	
		13週	・順序回路の設計演習	1, 2	

	14週	・順序回路の設計演習	1, 2
	15週	・順序回路の設計演習	1, 2
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0